

**めざす生徒像**

- 心身ともに健康で、たくましい生徒(体)
- 正しく判断し、行動できる生徒(徳)
- 自ら学び、自ら考える生徒(知)

**教育目標**

**心豊かに自ら生き抜く  
心身ともにたくましい生徒**

**めざす学校像**

- 「行ってよかった、行かせてよかった」と実感できる学校
- (1) 生徒が、生き生きと学習し、笑顔あふれる学校。
  - (2) 教師が、生徒の良さを引き出し、共に成長できる働きがいのある学校。
  - (3) 保護者が、学校を信頼し、子どもの成長のために共に協力する学校。
  - (4) 地域が、親しみをもて、明るく開かれた学校。

〈平成29年度 スローガン〉  
あこがれの自分を目指して ～共に歩む！ 一人でも翔ぶ～

**校内研究テーマ**

**授業のUD化による  
わかる授業の研究**  
すべての子どもの  
「わかる」「できる」を求めて

**西山中の強み・弱み**

- 少人数指導・個を生かす
  - ・学び合い、伝え合い
  - ・小中連携、個に応じた支援
  - ・豊かな自然環境、地域人材
- △ 社会性・自己肯定感の育成
  - ・人間関係づくり、地理的環境
  - ・切磋琢磨、持続力
  - ・広域学区、生徒数減少傾向

**本校生徒の学力等の実態**

- 平成28年度のNRTの結果、全校では全国平均を上回る成績を収めているが、英、数にやや陥没点が見られる。
- 与えられたものにはまじめに取り組むが、より高い目標を目指す雰囲気欠ける。
- 長いつきあいのため、言葉にしなくても伝わってしまうため、表現力が育ちにくい。
- 自ら行動し、自ら創造する力が弱い。

**● 授業のUD化とは ●**

どのような特性を持った子どもにも対処でき、達成感・満足感と共に、授業の所定のねらいを達成することができる授業

基礎基本の確かな定着	パターン化	学びの場の構築	ICT機器の活用
1 定着確認シートの活用 2 フォローアップシートの活用 3 学力コンテストの実施 漢字・計算・スペリング 4 各種検定試験の積極的な取り組み ※ 卒業までに3級以上の取得	1 授業のパターン化 ・「教える」段階、「考えさせる段階」を明確にした「先行学習」の実施 ・予習を前提とした授業 ・学び方の学び 2 生活のパターン化 ・「生活ノート」の改善と充実によるPDCAサイクルの構築 ・「学習のあゆみ」による目標設定と達成度評価	1 学びの場のユニバーサルデザインを企図した教室環境の統一 2 学習スペースの設置 3 学習時間の設定 ・モジュール授業 ・45分×6時間+30分のSBタイムの実施	1 ビジュアルな理解 2 発展的な調査学習 3 相互交流を促す授業 4 タブレットPCによるドリル学習